

平成26年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	市民活動サポート事業 団体・活動情報の見える化&お役立ち情報提供&相談対応の充実		
実施団体名	くらしきパートナーシップ推進ひろば		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	127,675 円	市の負担額	52,000 円
<p>①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>市民活動センターに備えたいサポート機能を、民間のノウハウやリソースを活用して試行し、有効性などを検証する事業。</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成26年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>①倉敷の団体・活動の基礎資料として、新聞記事のスクラップを活用したNPO情報ライブラリの再編により、倉敷の市民活動の実態が見える化し、情報の欲しい市民へ提供。 ⇒地域の市民活動情報として事業のチラシと新聞記事を分野ごとにファイリングし、倉敷市ボランティアセンターに配架、見たい人が自由に見られる状態ができた。 ⇒ボランティアは13名ご参加いただき、のべ48人の参加が得られた。「誰でもできるまちづくり」に惹かれた市民活動がはじめての方2人に機会を提供できた。</p> <p>②お役立ち情報を調査・収集、編集し、市民活動お役立ち情報として提供する。 ⇒今年度は「気軽に使える助成金情報」の編集更新ができた。</p> <p>③ヒントやガイドで対応できない困り事を、相談対応により解決をめざす。 ⇒なんでも相談会を12回開催、出前相談5回を実施し、14組27件の相談に対応する事ができた。今年度の新規相談者は9組あり、相談者の幅が増えた。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば100点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は100点を超える点数を記入してください。</p>			
			60 点
<p>③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>①資料の整備と公開について又、初期に想定していた市民活動センターへの配架が不可能だったため、倉敷ボランティアセンターに配架させていただいた。初期の目標は達成したが「公開するだけでは公益事業にあたらぬ」という判断を受けたため、決算から経費を除外し自主事業に切り替えた。</p> <p>②情報収集と編集のためのアルバイト人件費の制約があり、実質的に進めることができなかった。</p> <p>③2年目で新規相談者が増えたが、活動初心者がほとんどであった。経験のある団体や法人など事業規模が大きな団体からの相談はまだまだ少ないのが課題である。</p>			

⑤事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲及び人数
①NPO 情報ライブラリを再編し、団体・活動の生きた情報を提供する。				
4/21,5/21,6/17, 7/25, 8/19,9/16, 10/21,11/18, 12/16 1/20,2/17,3/3,3/17	いどばたスクラップ (13 回開催) 新聞記事のスクラップによる NPO 情報 ライブラリの作成	市民活動センター 会議室	のべ 13 人	市民活動して みたい市民 (ボランティア) のべ 48 名
4/18,5/14,6/10, 7/8,8/12,9/9 10/14,11/4, 12/9, 1/13,2/3,3/10	市民活動センターでチラシ収集(12 回)		のべ 12 名	市民活動団体 の情報を求め ている人・組織
②「市民活動お役立ち情報」の作成と提供				
4 月	市民活動お役立ち情報 ・気軽に使える助成金情報 2014 発行	市民活動センター	のべ 1 名	主に市内で活 動している市 民活動団体
③相談対応				
4/18,5/14,6/10, 7/8,8/12,9/9 10/14,11/4, 12/9, 1/13,2/3,3/10	市民活動「なんでも相談」(12 回) 市民活動の個別相談会を無償で開催	市民活動センター 会議室	のべ 12 名	21 件 NPO 法人職員、 任意団体代表 者、団体設立を 検討する個人
5/26,6/18,7/10	「出前相談」 市民活動の出前相談を無償で開催	市内各所	のべ 5 名	5 件
12/8	メール相談		のべ 1 名	1 件

相談対応の詳細については別紙参照のこと

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	0	0	
会費からの繰入金	73,500	75,675	
その他			
市補助金	290,000	52,000	
合計	363,500	127,675	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	30,000	0	スタッフ人件費
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	176,000	5,800	アルバイト人件費総額 21600 円 (@900×2h×12 回)
	消耗品費	15,000	25,369	総額 31389 円、 内 NPO 情報ライブラリ分 6020 円除
	印刷製本費	10,000	3,910	総額 5260 円、内 NPO 情報ライブラリ分 1350 円除 (250 円 (製版 50 円 + 印刷 400 枚 200 円) × 4 回 + 350 円)
	通信運搬費	32,000	19,844	郵送回数減
	使用料, 賃借料	15,000	3,802	総額 6582 円、うち NPO 情報ライブラリ分 2780 円除 (206 円×12 回 + 308 円)
	調査費用	45,000		
	小計	323,000	58,725	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費 ①アルバイト人件費		15,800	アルバイト人件費総額 21600 円 (@900×2h×12 回) うち 5800 円は対象経費より
	報償費・人件費 ②スタッフ人件費	40,500	43,000	相談会 3000 円×12 回、出前相談 5 回 4000 円、情報編集 3000 円
	消耗品費		6,020	総額 31389 円、内 NPO 情報ライブラリ分
	印刷製本費		1,350	総額 5260 円、内 NPO 情報ライブラリ分 (250 円 (製版 50 円 + 印刷 400 枚 200 円) × 4 回 + 350 円)
			2,780	総額 6582 円、内 NPO 情報ライブラリ分 (206 円×12 回 + 308 円)
	小計	40,500	68,950	
合計	363,500	127,675		

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。

なんでも相談 実施詳細記録

No	日	団体名	氏名	相談種別	今後	
	時間	概要				
1	4/18	NPO法人 A		T.M	事業運営	→継続相談
	10時	市民企画提案事業の運営について		事業責任者		
		<ul style="list-style-type: none"> ●講演会の実施・運営をどう進めているのかわからない →実行委員会的に外部関係者を巻き込むため、相談しながら一緒につくる状態にする ●講演会終了後、どう展開していけばいいのかわからない →関心層のつながりをネットワーク化するため、1) 情報提供可、3) 勉強会など ●事業所運営について、はじまったばかりでチームとして動けていない →判断基準を共有するために、運営方針を話し合っ明文化する →運営ノウハウ共有と蓄積のため、ケーススタディ会議を定期的に関く <p>【感想】「状況が変わってどうしたらいいのかわからなかったけど、少し方向がわかりました」</p>				
2	4/18	任意団体 ア		M.M	事業運営	→完了
	13時	託児体制づくりと今後の運営の方向性について		代表		
		<ul style="list-style-type: none"> ●イベント時の託児体制づくりに問題 →託児スタッフの類型(外部派遣と自前)説明⇒自前スタッフ強化のため「託児スタッフ養成講座」を提案 ●スタッフの有償化 →有償化の領域設定(事業・運営のどこに出すか?いくら出すか?)と方向性の整理 ●事業力強化(ボランティアでなく有償の活動にしたい) →事業化の種の整理と方向性のアドバイス <p>【感想】「少し目の前が開けた感じ」「そういう風に考えたらいいんですねー」</p>				
3	5/14	NPO法人A		T.M	事業運営	→継続相談
	10時	市民企画提案事業の運営について		事業責任者		
		<ul style="list-style-type: none"> ●事業目標の設定について →定量的な目標、定性的な目標の例示、アンケート調査の設計について例示 ●講演会実施準備について →ガントチャートの書き出し相談 <p>【相談者の感想】「講演会開催までの道筋が見えました！相談して良かった！」「アンケートの作り方を聞いて納得できた！」</p>				
4	5/14	任意団体 イ		K.K	事業運営	→経過観察
	13時	託児体制づくりについて		代表		
		<ul style="list-style-type: none"> ●イベント時の託児体制づくりに問題 →「託児が足りない」ではなく「子どもと一緒に楽しむ」回として参加者に選んでもらえる広報を進めよう。 →主催者に託児手配を依頼しよう。 ●活動の公益性に共感してもらえない →私益・共益・公益、自分たちの活動の公益性と成果を伝えるポイントの説明。 ⇒参加者の声を集めて、PRしよう <p>【感想】本当に、ちょっと、霧が晴れそうで、自分の気持ちに余裕ができました。</p>				
5	6/11	NPO法人A		T.M	事業運営	→継続相談
	10時	市民企画提案事業の運営について		事業責任者		
		<ul style="list-style-type: none"> ●勉強会の内容について →参加者の巻き込み目標の整理と確認・提案 →講演会の成果目標と進行案 →勉強会の内容と講演会での声のもらい方の提案 				
6	7/8	NPO法人A		T.M	事業運営	→継続相談
	10時	市民企画提案事業の運営について		事業責任者		
		<ul style="list-style-type: none"> ●勉強会の内容・進行の組み立て →勉強会成果目標の確認、ロコミ誘い合わせの広報の提案、参加者属性とニーズ確認の提案 →受け身にしない進行案提案 ●アンケート集計結果のまとめ方 →アンケート集計の概要説明 ●講演会報告書のまとめ方 →概要説明 				
7	8/12	NPO法人A		T.M	事業運営	→完了
	10時	市民企画提案事業の運営について		事業責任者		
		<ul style="list-style-type: none"> ●事業終了後の展開について →運動体としてのネットワーク組織と、事業体としての法人設立を並行して進める 				

No	日	団体名	氏名	相談種別	今後
	時間	概要			
8	8/12	任意団体	ウ	T.N	→経過観察
	13時	啓発事業の広報について		代表	
		●国連「国際平和の日」の平和の日イベント広報のための後援申請について →イベント企画と広報のコツの説明 【感想】とても勉強になりました。まだまだ必要な準備ができていないことを痛感しました。			
9	8/12	任意団体	ア	M.M	事業運営 →完了
	15時	事業の整理と今後の運営の方向性について		代表	
		●事業の枠組みを整理したい →事業の種類(主催事業と母親支援)を説明し、現在の事業の位置づけを整理 ⇒今後の方向性を提案 【感想】 そう考えたら良かったんですね。私がやってしまった事の意味がわかりました。			
10	9/9	個人	1	Y.Y	設立・運営 →継続相談
		団体設立と施設登録について		個人	
		●公共施設を使い事業をしたいので、団体設立をしたい。 →実施概要の現状と将来イメージをヒアリングの上、団体設立について説明			
11	10/14	任意団体	エ	N.E	設立・運営 →継続相談
		団体設立と活動の展開について			
		●専攻科を実現するための方針について →事業体・開設に巻き込む人・地域のネットワークという役割の違いを組織化する構成をアドバイス。 →事業体づくりの意志決定や組織づくりについてアドバイス。			
12	11/4	任意団体	エ	N.E	設立・運営 →出前サポート
		団体設立と活動の展開について			
		●考える会の会議進行と来年度事業について →前回会議資料の整理と、次回議事進行のアドバイス			
13	11/4	個人	1	Y.Y	設立・運営 →継続相談
		団体設立と施設登録について		個人	
		●団体設立をしたい。 →団体のイメージを一緒に考えて具体化、必要な事務について整理			
14	12/9	任意団体	オ	I.H	事業運営 →完了
		事業の展開と今後の運営について		実行委員	
		●今後の展開の具体化とアンケートの内容について →中期的な展望を一緒に考えて具体化、来年度事業のためアンケートに盛り込む内容を提案			
15	12/9	任意団体	カ	H.H	事業運営 →継続相談
		事業実施体制の構築について		代表	
		●事業スタッフの情報や目標の共有に課題があり、意識や姿勢に課題 →スタッフ研修ワークショップの内容を提案			
16	1/13	NPO法人	B	A.T	事業運営 →継続相談
		事業報告書記載内容について		理事、事業責任者	
		●事業報告書をどう書いたらいいのかについて →報告書の書式確認と記載内容概略の説明と助言			
17	1/13	NPO法人	B	O.Y, O.H	事業運営 →完了
		ワークショップの進行案と準備について		代表、事業担当者	
		●ワークショップの進行案と準備について →進行案の確認と助言			
18	1/13	任意団体	カ	H.H	事業運営 →出前サポート
		事業実施体制の構築について		代表	
		●スタッフ研修を兼ねた運営会議について →スタッフの状況確認とワークショップ方向性を提案			

No	日	団体名	氏名	相談種別	今後	
	時間	概要				
19	2/3	NPO法人B		A.T	事業運営	→完了
		事業報告書記載内容について		理事、事業責任者		
			●事業報告書をどう書いたらいいのかについて →報告書の下書き確認と助言			
20	2/3	個人		W.R		→完了
		コミュニティ組織の民主的な運営について				
			●コミュニティ組織の民主的な運営について →現状の聞き取りと整理、今後についてアドバイス			
21	2/3	任意団体 キ		M.M	組織運営	→完了
		事業・組織の再編と運営の改善について		事務局		
			●組織・事業の再編と運営改善について →現状の聞き取りと整理、今後についてアドバイス			

